

スタートアップ事業活動報告

① 居場所名・担当者名

居場所名:地域憩いの場～みんなの広場～ / 担当者名:藤枝 誠

②居場所の活動内容(活動写真など)

令和3年8月から町内の公共施設を活用して「住民が施設で自由に過ごせる居場所」を提供。

初年度は月2～4回をペースに開催し、現在は月1～2回ペースで開催。

ただ施設で自由に過ごせるだけでは住民の興味関心を惹くことができないため、幼児～小学校低学年の子どもが遊べる「エア―遊具」を設置し、その後は玩具やボール、クレヨン等を設置し自由に使えるようにした。



③スタートアップ事業助成金の活用方法(例:事務用品・食材購入など、何に使用したかを記入)

1年目はエア―遊具やボール等を購入。

2年目はクレヨンやスポーツマット購入。

3年目は1年目とは違うタイプのエア―遊具を購入する際に活用。

④助成金を活用した感想(150～200文字)

初めての挑戦で活動資金をどう調達しようか悩んでいたときに、この助成金を活用できて、「できる範囲で挑戦してみよう」という気持ちの後押しになりました。

そして補助金を活用して、活動当社はまだコロナ禍でもあり、住民活動の制限や町内に幼児等が室内で過ごせる施設がない状況で、同じ悩みを抱える子育てする保護者や子どもたちために町内で居場所を提供することができました。

⑤担当者様の写真

